

さまざまな面接と支援に家族療法を活かすには

— 個人・親子・父母面接・支援をどうすすめるか —

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。＜承認期間：2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号：20210392＞
なお、本講座は2ポイント(予定)となります。

期 日：2023年7月26日(水)・29日(土)のいずれかのご希望日

※ご希望日を必ず受講希望日欄にご記入・ご入力ください

受講対象：心理・福祉・教育の現場に携わっている方、心理・福祉・教育専攻の大学院生、
その他家族療法に興味のある方

申込期限：2023年7月18日(火) (お申込みは先着順となりますが、期限前に募集を終了する場合がございます)

受講料：7,500円(税込)

配信方法：『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田3-19-10

いま、未来を背負う子どもたちに様々な形で危機が訪れています。新型コロナウイルスのもたらした悪影響もその一つでしょう。それにより、子どもたちだけでなく、その生育に直接関わっている親や教育者たちも危機に直面しているだけでなく、これまで相談機関や医療機関で対応してきた不登校、ひきこもり、暴力、いじめ、非行などの問題に、さらなる厳しい追い打ちがかけられ、育児不安、児童虐待、中高年のうつ、DV、離婚などの問題も倍増していると聞きます。

さらには、あろうことか海外では戦禍も起きている今日、私たちは、未知の経験に共に取り組んでいくために、これまでもまして親子、父母、学校や職場で日常を過ごす人々が相互理解と関係性を強め、共に目の前の出来事に対応し、支え合って生きていくことが求められています。

本講座では、家族が日常生活の中で体験する個人、親子、父母、家族全員の関係性の問題の理解と取り組みについて、家族療法が積み上げてきた知恵を紹介します。さらに、心理臨床職はもちろん、医師、看護師、保育士、教師、家庭裁判所調査官、ケースワーカー、法律家などの専門家が連携・協働して関係性の支援にかかわる道を探りたいと思います。

【企画講師：駒澤大学文学部心理学科 教授 藤田 博康】

< プログラム >

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

	時 間	テ ー マ	講 師 (敬称略)
各 日	10:20頃～	< オンライン講座の事前案内 >	
	10:30～12:15	【オンライン講座】 家族関係の理解と 支援のための基本的考え方	駒澤大学文学部心理学科 教授 藤田 博康
	12:15～13:00	< 休 憩 >	
	13:00～14:40	【オンライン講座】 夫婦(父母)面接の考え方と進め方	明治学院大学心理学部心理学科 教授 野末 武義
	14:50～16:55	【オンライン講座】 親子並行・親子合同面接に 関係性の視点を活かす	日本女子大学カウンセリングセンター 専任研究員(教授待遇) 北島 歩美

オンライン講座申込み時の注意事項

あらかじめ下記の注意事項をご確認・ご了承の上、
お申込みいただきますようお願いいたします。

- 本講座は、「Cisco Webex」を用いて実施するオンライン講座です。

講座への参加、講義資料のダウンロードは PC 環境での実施を推奨しております。

なお、当財団では講座開催中の「Cisco Webex」や PC 環境・機器等に関するお問い合わせへは対応しておりません。

- 講座受講にあたり、インターネット環境（Wi-Fi 等）・PC 等の機器環境は受講者の責任においてご準備ください。ご自身の PC 等機器環境、インターネット回線の障害等による講座参加上のトラブルにつきましては、当財団では責任を負いかねます。

- 講義資料につきましては、講座開催日の 1～2 週間前をめぐりにダウンロード用 URL をお送りいたします。各自ダウンロードの上、ご受講ください。

本資料・本 URL の使用は本講座受講者に限ります。URL を第三者へ共有すること、資料の二次利用は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。

- 本講座の撮影、録画、録音は禁止します。